

社会資本総合整備計画書
社会資本整備総合交付金
（山形県米沢市）

平成27年 3月 6日

平成28年 3月25日(第1回変更)

平成29年12月27日(第2回変更)

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

平成29年12月27日

計画の名称	米沢市における污水整備の促進と処理施設等の健全化による水の安心推進計画			重点配分対象の該当
計画の期間	平成27年度 ~ 平成28年度 (2年間)	交付対象	米沢市	
計画の目標				

事業計画区域内における未普及地域の早期解消を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)

・下水道処理人口普及率を、63.5% (H27) から64.7% (H28) に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H28末)	備考
------------------	-----------------	-----------------	----

63.5%	64.2%	64.7%	
-------	-------	-------	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

--	--	--	--

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	173.6百万円	A	173.6百万円	B		C	D	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	--	---	---	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28						
A1-1	下水道	一般	米沢市	直接	-	汚水	新設	東部第1汚水幹線系枝線 (未普及解消)	L = 0.1km	米沢市					20.7		-	
A1-2	下水道	一般	米沢市	直接	-	汚水	新設	東部第1-2汚水幹線系枝線 (未普及解消)	L = 0.1km	米沢市					7.2		-	
A1-3	下水道	一般	米沢市	直接	-	汚水	新設	東部第3汚水幹線系枝線 (未普及解消)	L = 0.5km	米沢市					91.8		-	
A1-4	下水道	一般	米沢市	直接	-	汚水	新設	西部第1-1汚水幹線系枝線 (未普及解消)	L = 0.2km	米沢市					24.7		-	
A1-5	下水道	一般	米沢市	直接	-	汚水	新設	西部第3汚水幹線系枝線 (未普及解消)	L = 0.1km	米沢市					24.2		-	
A1-6	下水道	一般	米沢市	直接	-	汚水	全種	基本的な計画見直し業務	効率的な事業実施のための全体計画の見直し	米沢市					5.0		-	
合計											173.6							

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
合計											0					

C 効果促進事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	備考
合計											0.0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	備考
合計														

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

平成29年12月27日

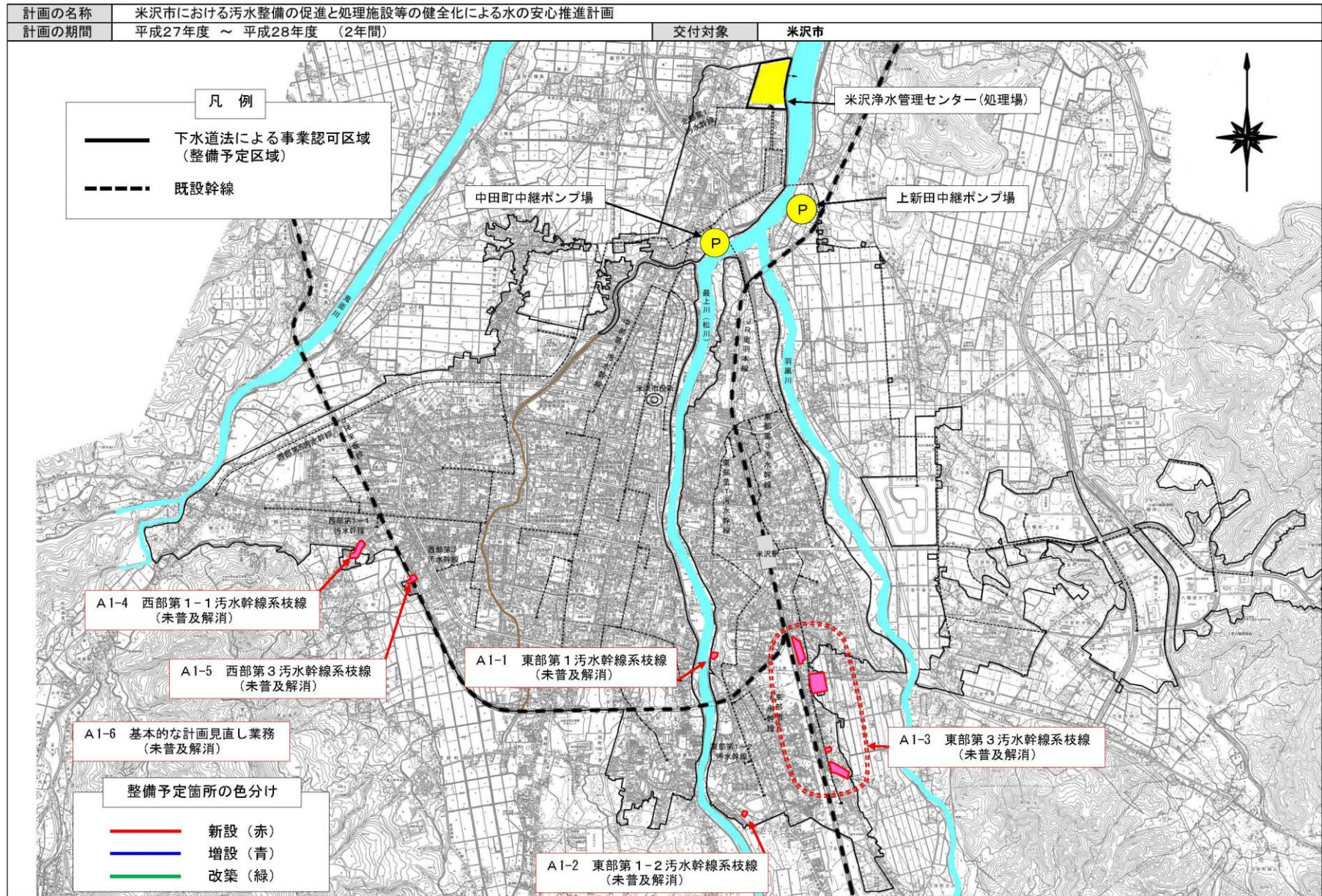
計画の名称	米沢市における汚水整備の促進と処理施設等の健全化による水の安心推進計画		重点配分対象の該当
計画の期間	平成27年度 ~ 平成28年度 (2年間)	交付対象	米沢市
計画の目標	事業計画区域内における未普及地域の早期解消を図る。		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28			
配分額 (a)	97.0	35.7			
計画別流用 増△減額 (b)	△ 56.8	10.9			
交付額 (c=a+b)	40.2	46.6			
前年度からの繰越額 (d)	81.2	0			
支払済額 (e)	121.4	19.4			
翌年度繰越額 (f)	0	27.2			
うち未契約繰越額 (g)	0	27.2			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	58.4%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由		JRとの協議・ 工程調整に不 測の時間を要 したため			

社会資本整備総合交付金



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：米沢市における汚水整備の促進と処理施設等の健全化による水の安心推進計画

事業主体名：山形県米沢市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
③目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
④十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
①事業の具体性など事業の熟度が高い。	○
②事業の実施について、住民等の間で合意形成が行われている。	○
③計画期間中の計画管理(モニタリング)体制が適切である。	○